

医療法人溪和会 江別病院

診療科目 外科・脳神経外科・内科・消化器内科
循環器内科・呼吸器内科・乳腺外科・整形外科・小児外科
肛門外科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

その他機能 人工透析・脳ドック・短期人間ドック

理事長／品田恵佐 院長／大森一吉

診療時間 平日／9：00～17：00
平日の初診患者様の受付終了時間は15時30分です。
土曜日(第1.3.5)／9：00～12：00
休 診／日曜、祝祭日、第2、4土曜日
※夜間、休日はお電話でご確認の上、ご来院下さい。

病床数／199床(一般150床、地域包括ケア病棟49床)

- ・救急告示医療機関
- ・(公財)日本医療機能評価機構認定病院(一般病院2)



江別市野幌代々木町81番地6

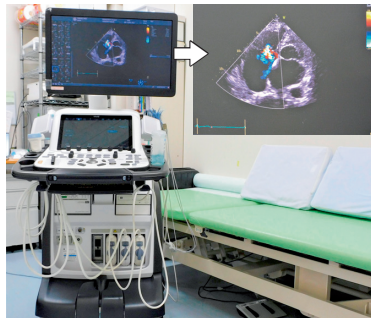
☎(011)382-1111

スキルアップを目指す看護師さん
随時募集中。お問い合わせ下さい。

ナビ情報 地域密着型の病院として急性期から在宅復帰支援までを担う

北大など大学病院と密接に連携。内科・外科専門医によるチーム医療を実践。平成26年に内視鏡センター、外来化学療法室、リハビリテーション室を整備、新型MRIを導入し2台体制とした。平成29年、精緻な血管内治療が期待できる血管造影X線診断装置を導入。令和3年7月には『地域包括ケア病棟』を開設。急性期治療後の患者様のリハビリに力を入れる。

令和4年2月には乳がん検査に効果的な高画質画像が得られるトモシンセシス機能を搭載した最新型マンモグラフィー「3Dトモシンセシス」を導入。令和5年4月1日付けで訪問看護ステーション『てとて』を開設、最新の医療技術の導入とともに在宅への支援体制の強化を図っている。



▲心臓超音波検査(心エコー)は、心臓の大きさや厚み、弁の状態のほか、ポンプ機能の状態を知ることができ、超音波を使用するので、痛みなどもなく、心臓の状態を知ることができる。



◀心臓リハビリでは、適切な運動療法が大切。心肺運動負荷試験を行うことで患者さんごとの程度運動しても良いか把握できる。



▶血管造影X線診断装置は、循環器系のカテーテル検査・治療、脳神経外科領域の診断・治療に威力を発揮する。

主な検査
機器等

- ・超伝導MRI 2台(1.5テスラ、3.0テスラ)・IncisiveCT装置(128スライス)・血管造影X線診断装置Azurion 7 C20・FCRデジタルX線装置
- ・超音波診断装置(Volume Navigation搭載)・乳房X線診断装置・拡大内視鏡(上部・下部)・経鼻内視鏡・NBI(狭帯域画像)
- ・ダブルバルーン小腸内視鏡・超音波内視鏡(ラジアル・コンベックス)・人工透析装置